

## 2 目標達成計画

作成日: 平成24年2月20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	防災訓練の経験が不足しており、避難方法、消火方法、通報方法を全員が身につけていない。再び大きな震災や火災が起きた時の対応に不安がある。	防災訓練を全職員が経験する。	年の防災訓練を5月と9月に計画、実行する。地域の方々に認識していただく意味で、運営推進会議後に、消防署様、警察署様、民生委員様、地域包括支援センター様等に立ち会いをしていただき、評価を頂く。	12か月
2	2	地域とのつながりが欠如している。	施設で開催する行事に参加してもらう。地域で行われる行事に参加、見学する。利用者が喜ぶであろうことを計画、実行する。	夏祭りを企画。利用者家族に加えて、地域の方々へも参加を呼びかける。広報等で江刺周辺の行事、祭りの情報を収集し、参加する。近所の保育園・幼稚園と交流関係を築く。稲瀬地区に関する会合、イベント等に積極的に参加、出席する。	12か月
3	10	一部の家族からは、意見をいただいているが、意見、要望を表せる機会が確保されていない。	要望、意見を抽出できるようになる。	運営推進会議構成員数の増加を図ること、運営推進会議への家族出席率を向上させ、意見を話せる場を確保する(向上させるため、開催日、時間等を考慮する)。意見を出すことが心苦しいことと思わせないような雰囲気作りに努める。	12か月
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。